

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月27日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 スペースシャワーネットワーク  
 コード番号 4838 URL <http://www.spaceshower.net/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部門担当  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 清水 英明  
 (氏名) 長谷川 裕朗

TEL 03-3585-3242

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	5,560	△2.0	25	△72.0	38	△64.5	△58	—
23年3月期第2四半期	5,676	△11.7	91	2,667.9	108	190.2	11	178.0

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △58百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 11百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△542.96	—
23年3月期第2四半期	110.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,311	3,532	56.0
23年3月期	6,727	3,684	54.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 3,532百万円 23年3月期 3,684百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	875.00	875.00
24年3月期	—	0.00	—	875.00	875.00
24年3月期(予想)	—	—	—	875.00	875.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,197	△2.1	43	△78.1	64	△71.3	156	200.0	1,466.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	106,908 株	23年3月期	106,908 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	— 株	23年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	106,908 株	23年3月期2Q	106,908 株
----------	-----------	----------	-----------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
(7) 重要な後発事象 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前半こそ3月の東日本大震災の影響で低迷したものの、その後は、サプライチェーンが予想より早期に復旧し、自動車を中心に景況感も大幅に回復していきました。一方で、歴史的な円高基調と欧州債務危機に端を発する欧米経済の減速やタイでの洪水被害などが輸出産業に与える影響も懸念され、景気の先行きは依然不透明な状態にあります。

こうした中、当社グループでは、当社が運営する音楽2チャンネルのメディア価値の最大化を企図し、平成23年4月1日付けで「ミュージックビデオ専門/VMC」を「100%ヒッツ!スペースシャワーTVプラス」にサービス名称を変更するとともに、編成内容も大幅に改編しました。視聴者からは高い評価をいただいております。また、平成23年8月25日の当社取締役会において、平成23年10月1日付けで連結子会社2社を当社に全事業譲渡により経営統合することを決議いたしました。3社の経営統合を進めることで、グループ内重複機能の効率化を図るとともに、デジタル化・ネットワーク化の進展に対応した戦略事業領域での取組みを本格化していきたいと考えております。

この結果、売上高は5,560,707千円と前年同期比116,267千円減(同2.0%減)となりました。営業利益は、25,737千円と前年同期比66,249千円減(同72.0%減)、経常利益は38,493千円と前年同期比69,953千円減(同64.5%減)となりました。四半期純損益につきましては、58,046千円の損失となりました。

#### ①放送関連事業

当事業につきましては、「スカパー!e2」及びブロードバンド系プラットフォーム経由の加入者は順調に伸びているものの、ケーブルテレビ局経由の加入者の伸びは鈍化しており、「スカパー!」の加入者も、引き続き減少傾向にあることから、「スペースシャワーTV」の番組視聴可能世帯数は858万5千世帯となりました。また、「100%ヒッツ!スペースシャワーTVプラス」の番組視聴可能世帯数は229万4千世帯(ともに平成23年9月末現在)となりました。広告営業売上は、一般クライアントからのスポット受注は好調なもの、レコードメーカーからの出稿が前年度を下回る結果となりました。新規事業関連では、平成22年11月にオープンしたライブハウス「WW」は、震災の影響もあり、当第2四半期連結累計期間での利益貢献は叶いませんでしたが、業界での認知も広がり、ライブハウスの稼働率も上がってきており、当第3四半期以降が期待されます。また、平成23年7月にKDDI(株)と共同でauのスマートフォン向けに音楽ライブ映像配信「SPACE SHOWER Live Channel」をスタートさせました。まだ実験段階ではありますが、今後スマートフォンやタブレット端末の普及が加速していくことを考え合わせると、こうしたマルチデバイス向けの映像配信を事業化していくことは当社の事業戦略上非常に重要ですので、業界関係者の理解を深めながら、着実に事業化を図っていきたいと考えております。

この結果、売上高は2,777,033千円と前年同期比18,505千円減(同0.7%減)、経常利益(セグメント利益)は、181,867千円と前年同期比61,148千円減(同25.2%減)となりました。

#### ②映像制作事業

当事業につきましては、東日本大震災の影響によるCDの発売延期に伴い、当第2四半期連結累計期間前半は、ミュージックビデオの制作先送りが一部発生いたしました。その後持ち直し、売上高は429,860千円と前年同期比82,694千円増(同23.8%増)となりました。また、前連結会計年度末に不採算部門を廃止したことなどに伴い人件費等が減少いたしました。この結果、経常損益(セグメント損益)につきましては、2,920千円と前年同期比では38,703千円増益となりました。

#### ③音楽ソフト事業

当事業につきましては、売上において大きな割合を占めるCD・DVDパッケージにおいて、連結子会社バウンディ(株)の売上が増加致しましたが、一方で連結子会社(株)ブルース・インターアクションズにおいて、前年同期に発売された「DAISHI DANCE」のような大型作品のリリースが無かったことによりパッケージの売上が減少しました。また音楽出版売上においても、二次使用料収入が減少したことにより、前年同期比減収となりました。この結果、当事業の売上高は2,353,812千円と前年同期比180,456千円減(同7.1%減)となりました。また経常損益(セグメント損益)につきましては、上述の減収の影響に加え、書籍出版における商品の在庫を圧縮したことにより、△147,661千円と前年同期比49,551千円損失が増加いたしました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、主に流動資産その他が172,924千円増加し、一方で現金及び預金が452,880千円、敷金及び保証金が54,501千円、固定資産繰延税金資産が42,580千円減少したことにより、前連結会計年度末に比べ416,527千円減少し、6,311,040千円となりました。

負債につきましては、主に買掛金が77,958千円増加し、一方で未払法人税等が107,637千円、役員退職慰労引当金が86,427千円、未払金が59,496千円、賞与引当金が51,254千円減少したことにより、前連結会計年度末に比べ264,562千円減少し、2,778,930千円となりました。また、純資産は利益剰余金が151,591千円減少したことにより、前連結会計年度末に比べ151,965千円減少し、3,532,109千円となりました。

### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、455,880千円の使用となり、資金の四半期末残高は、2,375,551千円となりました。これは、営業活動により291,448千円、投資活動により27,059千円、財務活動により137,355千円使用したことによるものであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の使用は、291,448千円（前年同期は85,142千円の獲得）となりました。これは主に、仕入債務の増加により77,958千円獲得した一方で、その他流動資産の増加により173,536千円、法人税等の支払により147,938千円使用したことによるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の使用は、27,059千円（前年同期は124,279千円の使用）となりました。これは主に、敷金及び保証金の回収により38,715千円獲得した一方で、無形固定資産の取得により38,039千円、有形固定資産の取得により21,546千円使用したことによるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の使用は、137,355千円（前年同期は120,237千円の使用）となりました。これは、配当金の支払により93,544千円、リース債務の返済により43,810千円使用したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間は、「スカパー！」の契約者が想定を上回ったことや、広告営業売上が前回予想より好調であったこと及び一般管理費を節減したことなどにより、8月25日付「特別損失の発生/法人税等の減少および繰延税金資産の計上と業績予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました利益水準を上回る結果となりましたが、下期のパッケージ売上が有力タイトルの発売延期の影響などで、前回予想を下回る見込みであるため、通期の営業利益・経常利益は前回予想のまま変更しておりません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,858,016	2,405,136
受取手形及び売掛金	1,431,604	1,529,274
商品及び製品	239,413	205,886
仕掛品	74,611	107,455
原材料及び貯蔵品	5,939	9,106
繰延税金資産	69,801	52,888
その他	265,895	438,820
貸倒引当金	△115,467	△119,994
流動資産合計	4,829,815	4,628,574
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	592,293	592,293
機械装置及び運搬具	23,246	23,246
工具、器具及び備品	332,197	340,164
土地	195,864	195,864
リース資産	455,071	455,071
減価償却累計額	△725,815	△794,047
有形固定資産合計	872,857	812,593
無形固定資産		
のれん	102,251	66,065
ソフトウェア	176,533	166,804
リース資産	48,020	47,227
その他	50,807	47,092
無形固定資産合計	377,613	327,190
投資その他の資産		
投資有価証券	5,779	5,145
敷金及び保証金	364,828	310,327
繰延税金資産	206,476	163,896
その他	89,835	84,353
貸倒引当金	△19,639	△21,041
投資その他の資産合計	647,280	542,682
固定資産合計	1,897,752	1,682,465
資産合計	6,727,567	6,311,040

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,042,120	1,120,078
未払金	178,760	119,263
未払法人税等	132,946	25,309
預り金	454,875	442,814
賞与引当金	115,544	64,289
役員賞与引当金	17,510	1,824
返品調整引当金	74,544	74,599
売上割戻引当金	1,698	339
リース債務	85,452	85,569
その他	27,767	37,964
流動負債合計	2,131,221	1,972,054
固定負債		
リース債務	345,959	312,577
退職給付引当金	394,844	409,798
役員退職慰労引当金	163,879	77,452
その他	7,587	7,047
固定負債合計	912,271	806,875
負債合計	3,043,493	2,778,930
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,789,059	1,789,059
資本剰余金	846,059	846,059
利益剰余金	1,049,154	897,562
株主資本合計	3,684,272	3,532,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△197	△571
その他の包括利益累計額合計	△197	△571
純資産合計	3,684,074	3,532,109
負債純資産合計	6,727,567	6,311,040

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	5,676,975	5,560,707
売上原価	4,175,860	4,194,986
売上総利益	1,501,114	1,365,721
返品調整引当金繰入額	4,243	55
差引売上総利益	1,496,871	1,365,666
販売費及び一般管理費	1,404,884	1,339,929
営業利益	91,987	25,737
営業外収益		
受取利息	556	338
受取配当金	109	49
受取賃貸料	2,580	2,580
諸預り金戻入益	8,646	4,690
雑収入	7,678	10,667
営業外収益合計	19,570	18,326
営業外費用		
支払利息	2,967	5,314
その他	142	256
営業外費用合計	3,110	5,570
経常利益	108,446	38,493
特別損失		
固定資産除却損	133	1,951
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,564	—
のれん償却額	—	10,027
減損損失	—	4,390
災害見舞金等	—	2,151
特別損失合計	10,698	18,519
税金等調整前四半期純利益	97,748	19,973
法人税、住民税及び事業税	113,291	18,267
法人税等調整額	△27,350	59,752
法人税等合計	85,941	78,020
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	11,806	△58,046
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,806	△58,046

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	11,806	△58,046
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△307	△373
その他の包括利益合計	△307	△373
四半期包括利益	11,499	△58,420
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,499	△58,420

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	97,748	19,973
減価償却費	56,446	68,231
減損損失	—	4,390
無形固定資産償却費	66,075	57,958
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△213	5,928
のれん償却額	37,786	42,586
受取利息及び受取配当金	△665	△388
出資金償却	4,347	456
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,564	—
敷金及び保証金償却	437	1,084
支払利息	2,967	5,314
有形固定資産除売却損益 (△は益)	133	—
無形固定資産除売却損益 (△は益)	—	1,951
長期前払費用償却額	1,875	1,896
売上債権の増減額 (△は増加)	147,492	△84,693
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△36,233	△2,395
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△240,841	△173,536
仕入債務の増減額 (△は減少)	△40,760	77,958
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28,311	△51,254
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,291	△15,685
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△96,360	△41,757
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	21,193	14,954
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,958	△86,427
その他	196	△522
小計	7,546	△153,977
利息及び配当金の受取額	218	388
利息の支払額	△2,967	△5,314
法人税等の還付額	122,780	15,392
法人税等の支払額	△42,434	△147,938
営業活動によるキャッシュ・フロー	85,142	△291,448

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,000	△3,000
有形固定資産の取得による支出	△50,520	△21,546
投資有価証券の取得による支出	△1,000	—
子会社株式の取得による支出	—	△6,400
無形固定資産の取得による支出	△42,485	△38,039
出資金の払込による支出	△5,000	—
出資金の回収による収入	166	213
貸付金の回収による収入	4,319	3,099
敷金及び保証金の差入による支出	△30,625	△102
敷金及び保証金の回収による収入	3,866	38,715
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,279	△27,059
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△26,692	△43,810
配当金の支払額	△93,544	△93,544
財務活動によるキャッシュ・フロー	△120,237	△137,355
現金及び現金同等物に係る換算差額	△196	△17
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△159,570	△455,880
現金及び現金同等物の期首残高	2,507,479	2,831,431
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,347,909	2,375,551

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	放送関連	映像制作	音楽ソフト	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,795,539	347,166	2,534,269	5,676,975	—	5,676,975
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,333	19,483	3,629	35,445	△35,445	—
計	2,807,872	366,649	2,537,898	5,712,420	△35,445	5,676,975
セグメント利益（△損失）	243,015	△35,783	△98,110	109,122	△675	108,446

(注) 1. セグメント利益の調整額△675千円には、セグメント間の受取配当金消去△1,000千円、セグメント間取引等消去324千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	放送関連	映像制作	音楽ソフト	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,777,033	429,860	2,353,812	5,560,707	—	5,560,707
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,556	17,503	5,376	27,437	△27,437	—
計	2,781,590	447,364	2,359,189	5,588,144	△27,437	5,560,707
セグメント利益（△損失）	181,867	2,920	△147,661	37,125	1,367	38,493

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引等消去1,367千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「音楽ソフト事業」セグメントにおいて、連結子会社バウンディ(株)及び(株)ブルース・インターアクションズの超過収益力が見込めなくなったことに伴い、のれん償却額を計上しております。なお、当該のれん償却額は、当第2四半期連結累計期間においては10,027千円であります。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当社は平成23年8月25日開催の取締役会において、当社連結子会社であるバウンディ株式会社（以下「バウンディ」という）及び株式会社ブルース・インターアクションズ（以下「ブルース」という）の事業の全部を平成23年10月1日付けで譲り受けることを決議いたしました。また、それに伴いバウンディ及びブルースを平成23年9月末日に解散することを決議いたしました。

1. 事業譲渡及び解散の理由（内容）

当社では、3社の経営統合を進めることで、重複機能の効率化を図るとともに、グループ機能を再配置し、デジタル化・ネットワーク化の進展に対応した戦略事業領域での取組みを本格化すべく、今般経営統合を行うことといたしました。

また、バウンディが営む音楽ソフトの流通・販売などの全事業及びブルースが営む音楽ソフトの企画・制作、著作権管理、書籍出版などの全事業（事業譲渡契約書において特に除外すると定めたものは除く。）を譲受け、バウンディ及びブルースを解散及び清算することにいたしました。

2. 譲受事業及び解散する子会社の概要（平成23年9月30日現在）

名称	バウンディ株式会社	株式会社ブルース・インターアクションズ
主な事業内容	音楽ソフトの流通・販売など	音楽ソフトの企画・制作など
設立年月日	平成11年9月14日	平成3年3月28日
本店所在地	東京都渋谷区渋谷3-6-3	東京都港区六本木3-16-35
代表者	代表取締役社長 福岡 智彦	代表取締役社長 案納 俊昭
資本金	210,001千円	10,000千円
発行済株式数	10,000株	200株
従業員数	48名	26名
大株主構成及び持株比率	当社100%	当社100%
純資産	△90,254千円	△26,727千円
総資産	1,077,962千円	355,316千円
決算期	3月末日	3月末日

### 3. 譲受事業(解散する子会社)の直近業績

#### ①バウンディ株式会社

	当第2四半期連結累計期間
売上高	1,665,764千円
営業利益	△11,331千円
経常利益	△5,158千円
当期純利益	△3,725千円

#### ②株式会社ブルース・インターアクションズ

	当第2四半期連結累計期間
売上高	347,604千円
営業利益	△136,826千円
経常利益	△133,064千円
当期純利益	△126,689千円

#### 4. 譲受事業の資産・負債の項目及び金額

事業譲受部門に係る資産及び負債の全て。事業譲受の効力発生日現在の見込み額については、資産が721百万円、負債が643百万円です。

#### 5. 譲受価額及び決済方法

譲受価額は77百万円(見込み額)。譲受価額の全額を現金にて支払う。なお、譲受価額は事業譲渡の効力発生日の帳簿価額等に基づいて算定する。

#### 6. 当該子会社解散による損失見込額

本件による当社業績に与える損失額は、軽微であります。

#### 7. 事業譲受及び子会社解散の日程

平成23年8月25日 当社取締役会決議  
平成23年8月26日 事業譲渡契約締結  
平成23年9月27日 ブルース株主総会で解散決議  
平成23年9月28日 バウンディ株主総会で解散決議  
平成23年10月1日 事業譲受効力発生日  
平成24年3月末(予定) バウンディの清算終了 ブルースの清算終了